

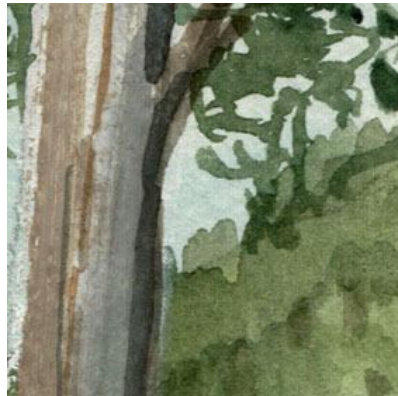
青梅線の終着駅 奥多摩駅前から左を見ると 愛宕山が見えます その手前に3本の杉の上部が見えます 奥氷川神社の境内にある「氷川の三本杉」です 駅から5分ほどの境内に着くと 実に立派な3本の杉がそびえています 推定樹齢は7~800年 鎌倉時代からこの地にある計算です 高さは50mほど 何と東京都で一番高い樹木だそうです まさに御神木の風格を備えた 霊験あらたかな杉の大木でした



これが完成した絵です



1、杉の大木の樹皮は 白っぽく 縦のすじが多く見られます 少しチョークの白を使いました



2、木があまりにも高いので てっぺんまで描くのは難しいです 杉の葉は少しでも描いておきたいと思いました



3、手前のドウダンツツジは 杉の樹皮や背後の緑と 良い対比になっています



4、参道の石垣が難しいです 石の立体感と それぞれの石の形の組み合わせが なかなか表現できません



5、参道の斜面に落ちていた ケヤキの落ち葉 一色ではなく 2色で描きました



6、背後の本仁田山(ほにたやま)は 紅葉の木々と常緑樹が混在していて なかなか難しいです